

東日本大震災から5年が過ぎました。今なお避難を余儀なくされている方が18万人もいます。災害復興公営住宅の建設が目標の5割にとどまり、被災者の生活再建も被災地の復興も進んでいない現状です。東日本大震災は、私たちに天災である地震を人災にさせないことの重要性をあらためて示しました。

いま、東京では首都直下地震の切迫が指摘され、都市型スーパー災害となることが想定されています。この地震にどのように備えるのか、防災のとりくみを交流し、「災害に強いまちづくり」をめざします。

日時：4月9日(土)13:00~16:30

会場：文京区民センター3A (文京区本郷4-15-14)

参加費：500円

都営三田線・大江戸線「春日駅 A2 出口」徒歩 2 分
丸ノ内線「後楽園駅 4b 出口」徒歩 5 分
南北線「後楽園駅 6 番出口」徒歩 5 分

13:00 開会

映像で観る被災地、その後

阪神・淡路大震災から 21 年

東日本大震災から 5 年

首都直下地震最新情報

防災への取り組みリレー紹介

防災ウォッチング

特定整備路線

耐震とまちのライフライン

マンションの防災

災害と医療

会場から 質問・発言

まとめ 中村八郎氏

(NPO 法人くらしの安全安心サポーター理事長)



16:30 閉会

主催：災害被災者支援と災害対策改善を求める東京連絡会
(東京災対連)

防災問題を考える首都圏懇談会

後援：新建築家技術者集団東日本大震災復興支援会議

お問合せ・お申込み先：防災首都圏懇談会事務局
(住まいとまちづくりコープ)

TEL 03-5986-1630 FAX 03-5986-1629

メール sumaimachi@sumaimachi.net



東日本大震災5年メモリアル集会 「災害に強いまちづくり」